

北アルプス・蝶ヶ岳-常念岳縦走

日時:8月17-19日

メンバー:久世,五十島

行程:

前夜東京発・沢渡にて仮眠

1日目:沢渡(5:15)-上高地-徳沢(7:40)-蝶ヶ岳着(11:15)蝶ヶ岳ヒュッテにて幕営

2日目:蝶ヶ岳発(6:00)-横尾分岐(6:30)荷物デポ-(8:40)常念岳(9:00)-分岐点(11:30)荷物回収-横尾(13:00)-徳沢着(13:45)徳沢キャンプ場にて幕営

3日目:徳沢発(5:30)-明神池散策(6:10)-上高地着(8:20)



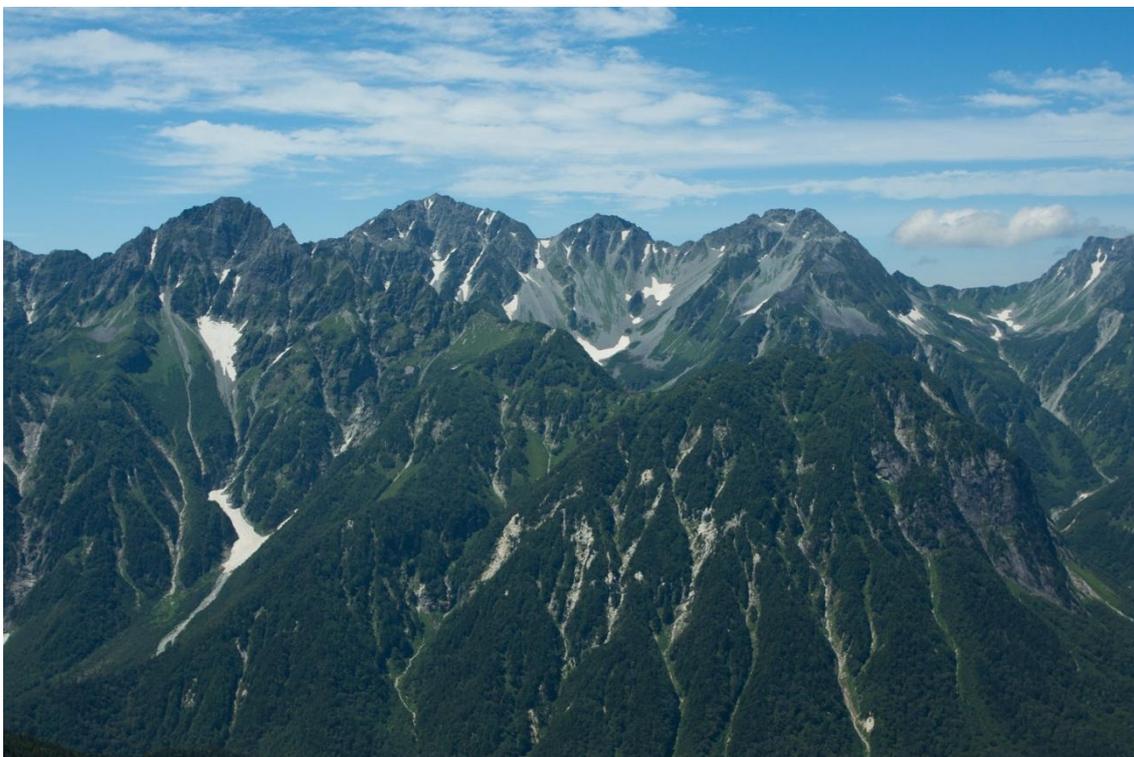
1日目:

天気は絶好の写真日和。人生初の北アルプスに期待を膨らませつつ、出発しました。

上高地から徳沢までは平坦な道が暫く続きます。途中、河童橋で記念？撮影。ガイドブックで何度も見た構図ですが、実際その場に立った時の存在感は写真とは比べ物になりません。いつかはきっと穂高！胸に誓った私です。

徳沢園からは登山口に入り、ここからひたすら続く樹林帯の登り。。。早くも苦戦しつつ、なんとか久世さんの背中を追いかけて行きました。

途中小さな水溜まりを通過して、長い長い樹林帯を抜けると、視界が一気に開けます。きつかった登りの分だけ、身に染みる穂高の山々！すこしの間立ち尽くしていました。



樹林帯を抜けてからはすぐに頂上へと着き、奥にある蝶ヶ岳ヒュッテで幕営。広々とした尾根でテントを張って、昼寝をしている時のゆっくりとした時間もまた至福の時間でした。





2日目:

この日も天気は良好。日の出とともに出発し、いざ常念岳へ。

蝶ヶ岳ヒュッテから30分ほど下った所で、ザックをデポして空身で常念を目指します。足取りは軽くなり(それでもついていくのに必死ですが)なんとか2時間すこしで頂上へと着きました。この頃になると穂高連峰を雲が覆うようになり、角のように伸びた槍ヶ岳だけが時折顔を出していました。

休憩をとってからは分岐まで戻り、ザックを回収後横尾へと下り道。

これが中々の急勾配で、相当こたえました。

後半はかなりペースダウンしつつ、横尾-徳沢と降りてきて2日目は徳沢キャンプ場で幕営。ここまで来ると上高地のハイキングやキャンプで訪れる人も多く、稜線小屋とはまた違う雰囲気はまたとてもいいです。明日の星の撮影に期待して早めに就寝。おやすみなさい！





3日目:

朝 4 時前にテントを出ると、期待通りの星空！写真を撮りながら空を眺めていると、もうずっとここで暮らせたらなあとなつてしまいます。

今日の行程はほとんどないので、上高地を明神池-大正池と写真を撮る時間を頂いて、その後帰路につきました。

いい写真が撮れた満足が半分、帰りたくないのが半分でいつも帰りは複雑な心境です。次はもっといい写真が撮れるように、少しはペースについていけるように頑張ります。

また連れて行ってください！ありがとうございました。

(五十島)

